

## 公開保育アンケート集計結果（令和6年8月）

例年のように7月の一週間、学区にある学校園及び参加希望のある岡山市内こども園等から保育の見学に多くの方がいらっしゃいました。その折にアンケートにも記入していただきましたので以下にまとめています。このご意見を参考に、今後もより質の高い保育・教育をめざしてがんばりたいと思います。

学区教職員の皆様、お忙しい中公開保育にご参加いただきありがとうございます。本日は、別紙の幼児を理解する上で参考となる「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」の10項目を参考にして乳幼児の姿を見ていただけたらと思います。（その用紙は持ち帰ってください。）

また、本日の保育をご覧になった後に以下のアンケートにご記入ください。

（該当する項目に○、または記述をしてください）

1. 参加日 7月 22日（月）・23日（火）・24日（水）・25日（木）・26日（金）

6人 12人 9人 3人

2. 所属 富山幼稚園・富山小学校・富山中学校・その他（ ）

5人 14人 10人 3人

3. 何歳児クラスを参観しましたか？（複数回答可）

・全クラス ・5歳（みどり組） ・4歳（きい組） ・3歳（もも組） ・2歳（あか組）

23人 6人 4人 3人 2人

・1歳（ひよこ組 りんごグループ） ・0/1歳（ひよこ組 みかんグループ）

2人 2人

4. 子ども達の生き生きと活動している姿は見られましたか？

・はい ・いいえ

31人 0人

それはどんな場面から感じられましたか？（自由記述）

- ・ビッグブック『はらぺこのきょじん』のセリフのみ、子どもが言っている場面
- ・どの子も勝っても負けても笑顔で活動していた。
- ・自主的に動く様子、表情や反応 ←安心感を子ども達が持っているからだと思います。
- ・先生の語りかけに対して、活発に活動しているところ
- ・どの活動にも楽しそうに参加していました。
- ・集中してとりくんでいる姿がどのクラスにも見られました。
- ・絵本の読み聞かせの場面で、登場人物（動物）の気持ちになって、自己表現していたところ
- ・4歳児のカードゲーム、4歳児のグループ作り
- ・5歳児のウノ お互いの戦略を見ることでより工夫したり、友達に教えたりしていた。
- ・ねことねずみ 逃げ方や追いかけ方、守り方を考えながら楽しく活動していた。
- ・ねことねずみ 積極的に活動に参加する子どもが多かった。

- ・ねことねずみ 逃げるのが上手だったねずみの子が最終的にねこにバンダナを取られたが、側にいた子がねずみの子に「上手だったよ」と、すぐに声かけができていたのが、とても良かった
- ・みどり組「ねことねずみ」の活動では、勝敗を楽しく受け入れ（役割決めてじゃんけんをする場面、ゲームの勝ち負け）、待っているグループの子たちも楽しんで「がんばれ～」と応援したり、「○○ちゃん、～しているね！」と、状況をつかんだおしゃべりをしたり、みんなが楽しそうにゲームに参加していた。

頑張った子に「○○くん、よくやった！」と、声をかけてあげている優しい姿も見られた。

- ・ねことねずみなど、ルールのある遊びを楽しんでいる姿から、待つときの約束もちゃんとできている。
- ・ゲーム終了後に子ども同士の声かけがあって良かった。
- ・「ねことねずみ」の活動時に、友達の動きを見ながら、逃げたり追いかけたりしている姿。その姿を見て応援している姿。
- ・夏の歌を友達と肩をくみながら歌っている姿。
- ・それぞれのクラスで子ども達の楽しんでいる様子が伝わってきた。
- ・みどり組で友達と協力しながらクラス活動をしているところ
- ・自信を持って活動に取り組んでいた。
- ・何歳のクラスかによってその年齢、発達に合わせて自分のしたいことをしている姿や友達と声をかけあって集団で遊んでいる姿
- ・ゲームを通じて、しっかり動き、考え、声をかけあって楽しんで活動できているところ
- ・レクリエーションや歌、友達との関りの姿から楽しみながら生き生きとしている幼児をたくさん見ることができました。
- ・子どもが自分で数を考えたり、遊びの鬼を決めたりと自己決定が多かったところ
- ・2歳児のハンバーガー屋で、色々な食材の素材が準備されていたので、自分の好きなハンバーガーを作って食べていたのが楽しそうでした。
- ・自分の事は自分でする姿
- ・子どもができることは自分で取り組んでいたため、「できた！」という、達成感を感じることができていると思いました。
- ・いろいろな活動をしている園児たちの表情から感じました。
- ・一人ひとりが楽しそうに活動していたり、困っている子に教え合う姿があった。
- ・子どもが自立しているところが多く、表情豊かに楽しそうに活動していた場面がたくさんあった。（オーケストラの指揮者、クッキング活動など）
- ・生活のルーティーンが身に付いていて、集団生活のルールがしっかり守られている。その中での楽しさを感じ、遊ぶことができていた。
- ・子ども達みんな、にこにこして活動していました😊
- ・楽しく活動（料理・ゲーム）している場面
- ・楽しそうにしていた。子ども同士の声かけがしっかりできていた。
- ・『クロッシング』の数の分割を考えている場面
- ・活動にすべて意欲的、主体的だった。すべてのことに子どもが全力。

5. 保育教諭の言葉かけ、手立てや環境構成等、気づいた事や疑問に思った事などありましたら教えてください。(自由記述)

- ・オーケストラの指揮者では、なぜ鬼が指揮者をあてることができたのか子どもに聞き、気づきを周りの子に知らせているところが良かったです。
- ・多くを指示するのではなく、短く分かりやすくが良いと思いました。  
(大人が待つ、子どもに考えさせる・・・など、大切だと思います)
- ・二人組になる遊びで、ペアになれない子に寄り添っておられました。
- ・見守る姿、幼児に考えさせる声かけ
- ・「ねことねずみ」の集団ゲームで2チームに分けて「見る」「活動する」のどちらも子ども達が、一所懸命取り組むような工夫が見られた。
- ・5歳児はとても落ち着いていますね。みんなでルールを守って遊びと楽しいということが良くわかっていてすごいです。
- ・年長児を見させていただいたので、どの場面も必要以上の声かけはなく、自分たちで考えられるようにされていた。
- ・「ウノ」も幼児が使いやすい表示と枚数で揃えられていた。
- ・子ども達の自主性に任せるところが多く、とても良かった
- ・みんなが参加できるように手立てがあった。ビッグブックでは、みんなで読むことで少しずつ文字が読めるようになるのですね。
- ・「～は、どう？」と、子どもたちに考えさせているところがとても多く、自立性が育つと思った
- ・子どもと同じ目線の高さで話をしていたり、やわらかい言葉づかいをされていて、すばらしいと感じました。
- ・先を見据えたさまざまな声かけ、視覚支援
- ・視覚的支援など、前もって準備されていることがたくさんあってすばらしいと思いました。
- ・手順書(クッキングカードのことでしょうか?)や今日の予定(ホワイトボードに書いているものでしょうか?)など、子どもが自分で判断して動くことができるようにしていたところがすごいと思いました。
- ・机ごとで集まる、ホワイトボードのところに集まる、絵本を読んで待つ、など活動がスムーズに進むように環境が構成されているなと思いました。
- ・先生方が元気に子ども達に接しておられるのが子ども達も生き生きする姿につながっていると思いました。
- ・文字が読めないクラスも、写真でグループ分けをしたり、絵や手順を示していたので、子ども達がスムーズに移動していました。
- ・流れ作業でムダがないように声かけされていた。(給食の準備時間でしょうか?)
- ・少人数の子ども達に対して手厚く先生方が配置されているので、常に大人の目がある。
- ・活動に対する一つ一つの準備(クッキングで一人分の材料が分けられていた)が丁寧
- ・クッキング活動の時に、一つ一つ写真を示し、先生がする活動もなど区別して分かりやすくなっていたので、小さな子ども見通しを持って活動に取り組めると感じた。
- ・先生方のそれぞれの役割がきちんとされていて、チームワークを感じた。  
子ども達の動きがスムーズだった。
- ・子どもと優しく寄り添っている様子が素敵でした!
- ・何が良い事かは先生が見せない、遊びの中で子どもが見出すところ

6. 文部科学省（子ども家庭庁）が示している幼児教育と小学校教育を円滑に接続する「架け橋プログラム」を知っていますか？

- ・よく知っている      ・なんとなくわかる      ・名称は聞いたことがある      ・まったく知らない  
6人                              16人                              5人                              4人

※まったく知らないと答えた方は中学校の先生方です

7. 7月31日に富山小学校区の学校園が集まり、合同研修会を行います。その時に知りたい事や分からない事、聞きたい事があれば教えてください。（自由記述）

- ・学校園で取り組んでいることを、全学年で共有するための組織や体制づくりについて。

♡ご協力ありがとうございました。記入後は、回収かごにお入れください。